

アーチカルバート

受注してからの型枠製造となります

詳細に関しては営業担当にお問い合わせください。

3mを超える高土被りに効果を発揮します。

アーチ形をしたプレキャストコンクリート製品で、力学的合理性のある形状で高土被りへの対応、軽量化による経済性に優れています。形状と強度により各種製品があり、下水道用、地下道用、共同溝など多方面にわたっています。プレキャストアーチカルバートは、(公社)日本道路協会平成21年度版「道路土工・カルバート工指針」に記載されています。

●特長

1. 高い強度による経済性

アーチカルバートは、上部がアーチ形、下部がボックス形をしているため、上部の荷重は軸方向圧縮力として伝達され、部材の上部及び側壁に生じる曲げモーメントは、ボックス形に比べて大幅に低減され高い強度をもつことができます。このため、高い土被りに対して特に有効であり、経済性が発揮されます。

2. ゴム輪による高い止水性

アーチカルバートは、継手部にゴム輪を使用することにより、高い止水性を確保することができます。

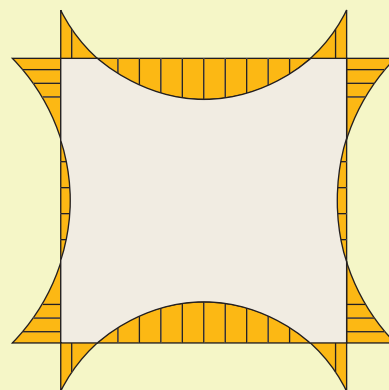
3. ゴム輪の弾力性による可撓性

アーチカルバートは、ゴム輪を使用しているため、地盤の多少の不同沈下に対しても、従来のモルタルコーキングと違い、ゴム輪の弾力性による可撓性が発揮され漏水の心配がありません。

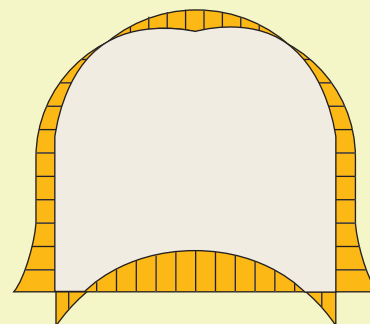
4. 工期の短縮による経済性

アーチカルバートは、ゴム輪を使用するため、継手部にモルタル目地を施す必要がなく施工が簡単で、工期の短縮による経済性が発揮されます。また、高土被り時の円形管において必要とされるコンクリート巻立ての必要がなく施工性、経済性に優れています。

ボックスカルバートの曲げモーメント図



アーチカルバートの曲げモーメント図



アーチカルバートはボックス型に比べて上部荷重が大幅に低減されるため軽量化による経済性ととも高土被りへの対応が可能です。

- I 型…標準厚さで標準鉄筋のもの
- II 型…標準厚さで鉄筋量を増加させたもの
- 特厚形…I型、II型より約3割厚さを増加させたもの
- 超特厚形…特厚形の底版厚を増したもの

